

新年のご挨拶

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、輝かしい令和2年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、八幡自治振興区の運営につきまして深いご理解と多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は改元によりまして新しい元号として「令和」と定められた記念すべき年になりました。当初「れいわ」の発音に違和感をいただいていたのですが、今になってみるとなんだか馴染んできたように思うのは私だけでしょうか。

新年に当たり、私の雑感についてお話させていただきたいと思います。全国各地で地方の人口減少に歯止めがかからない状態が続いています。庄原市でも市の最重要課題としてとらえていろいろ苦心されています。最近の新聞で読んだのですが、箱根駅伝で有名な青山学院大学の原晋駅伝監督が地域創生の一つの方策として述べておられました。箱根駅伝は関東学生陸上競技連盟に加入した大学の大会であるため、地方の大学には出場資格が与えられていません。これを全国の大学に出場資格が与えられたら多くの高校生が関東に集まらなくてもいいのではないかと掲載してあったのです。年末恒例の全国高校駅伝では昨年は期待された世羅高校は男女とも12位でした。私は、この駅伝に参加した何人が箱根駅伝をめざして関東の大学に進学するのだろうと原監督の言葉を思い出しました。毎年上位を占める高校はおおかた地方の高等学校です。世羅高校からも多くの学生が東京の大学で活躍されそして現在も活躍しています。中国地方で言えば広島の世界高校、岡山の倉敷高校がいつも上位入賞の常連校です。この学生達が中国地方に残って箱根をめざしたならば地方の人口減少対策の一つになるのではと思った昨年末でした。今年はオリンピックがこれも東京を中心に開催され現在莫大な経費を持って準備が進んでいます。政府は地方創生と言いながらも中心はやはり東京です。しかし、決して悲観しているわけではありません。地方には地方の東京にはない素晴らしいものがたくさんあります。美しい野山、綺麗な星空、おいしい空気と水など数えればきりがありません。そこに生きている幸せをかみしめて毎日を送りたいものです。今年も、この八幡地域に住むみんなが毎日健康で楽しく生活できる地域づくりをしていかななくてはと思うばかりです。

令和2年が地域の皆様にとって良い年になりますよう心から祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

八幡自治振興区 会長 新川康正



防災研修会開催

12月7日（土）第5回防災研修会を開催しました。今回は今年度最後の締めくくりとして、①想像を超える災害（990mm/24h）の可能性が高まった時に八幡自治振興区防災部はどう行動するか・・・イマジネーショントレーニング、②避難が困難な高齢者を自宅から救出し避難所に搬送することができるか（疑似体験セットを付けて体験する）、③毎年大災害が発生している状況の中で、今までの公助・共助・自助の防災から地域が主導する災害対応に転換しなければならない時期に来ているとの事でした。今年避難行動訓練を実施してみて災害対応の重要性が解ったのではないのでしょうか。これから八幡自治振興区防災部の動きがますます重要になってくると思われます。



屯所の落成式が行われる

10月に完成した田黒の屯所の落成式が、12月15日（日）消防関係者や市役所・地域の関係者の皆さんの参加のもと執り行われました。神事の後には皆さんで完成を祝う祝賀会が行われたようです。



『モテ男』セミナー開催のお知らせ

しょうばら縁結び事業の一環で独身男性向けセミナーが下記の通り開催されます。花嫁募集中の方は参加されてみてはいかがでしょうか。

日時	令和2年2月2日（日）	10時00分～12時00分
場所	庄原グランドホテル	
参加費	500円	
講師	杉原ひさえさん（婚活サロンCOMPASS）	
申込み	しょうばら縁結びホームページから	
締切	令和2年1月22日（水）	



今回の標語：回覧板持っていったらひと声を